

宣長は宣長六十一歳故入二や也
しふ事秋八月おもひけり
くふふのつとむる

Motoori Norinaga



本居宣長六十一歳自画自賛像 本居宣長記念館蔵

宣長サミット

平成二十九年十月十四日「土」 13時15分〜15時50分（12時45分開場）
三重県総合文化センター 多目的ホール

基調講演

「現代に生きる宣長

―伊勢志摩サミットのレガシーとして―」

講師

寺島実郎氏

（一般財団法人日本総合研究所 会長）



パネルディスカッション「今、なぜ、宣長か」

コーディネーター

池田雅延氏

（元新潮社編集者）

パネリスト

田中康二氏

（神戸大学大学院 教授）

森 瑞枝氏

（國學院大學他 兼任講師）

吉田悦之氏

（本居宣長記念館 館長）

入場
無料

定員
350名
要申込

主催：関西観光本部／関西元気文化圏推進協議会／
三重県生涯学習センター／三重県
後援：歴史街道推進協議会／古典の日推進委員会／
一般財団法人関西ワールドマスタースゲームズ 2021 組織委員会
協力：文化庁地域文化創生本部／関西広域連合／本居宣長記念館

TOKYO 2020
応援プログラム



三重が生んだ本居宣長（1730-1801）。「古事記」や「源氏物語」などの古典を研究することで『日本』という国を再発見したその功績は、今や世界でも高く評価されつつあります。

宣長という人物は、知れば知るほど不思議な魅力に満ちています。本業は医者でありながら、全国に門人を有する先生であり、最先端の研究者であり、5人の子どもをもつ父親でもありました。

三重の文化を再認識し、国内外との交流を活性化する契機とするため、日本人の世界観・価値観を探究した宣長をテーマに『宣長サミット』を開催します。

◆基調講演

現代に生きる宣長—伊勢志摩サミットのレガシーとして—

講師

寺島実郎氏（一般財団法人日本総合研究所 会長）



◆パネルディスカッション

今、なぜ、宣長か

コーディネーター

池田雅延氏（元新潮社編集者）

会場



三重県男女共同参画センター
多目的ホール

〒514-0061
津市一身田上津部田1234

パネリスト

田中康二氏（神戸大学大学院 教授）

ピーター・J・マクミラン氏（翻訳家）

森 瑞枝氏（國學院大學他 兼任講師）

吉田悦之氏（本居宣長記念館 館長）

◆合唱

やちまた混声合唱団

宣長の長男・春庭の物語を上演したことをきっかけに松阪市で結成。春庭が執筆した書物「詞のやちまた」より名付けられた。

参加申込は、インターネットまたは往復はがきにて受け付けます。【10/4迄・先着順】

インターネット（三重県電子申請・届出システム）

往復はがき 〒514-8570 三重県津市広明町13 三重県文化振興課あて
お名前（ふりがな）、郵便番号、ご住所、お電話番号、
参加者全員のお名前をお知らせください。



申込サイト

関連イベント

三重県立美術館開館35周年記念Ⅲ 本居宣長展

会期 9月30日（土）—11月26日（日）

休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌平日）

場所 三重県立美術館（津市大谷町11）

※詳細は三重県立美術館ホームページをご覧ください。



お問い合わせ先：三重県環境生活部文化振興課

〒514-8570 三重県津市広明町13 / TEL 059-224-2233 / FAX 059-224-2408